

高速道路利用・観光・地域連携推進プラン
企 画 書



Only One の楽しさ・学びを提供！

首都圏中央

“遊学⁺ミュージアム東松山・比企”創生事業

～関越道・圏央道 3IC を拠点とした～

令和 5 年 1 月

一般社団法人東松山市観光協会

〈目 次〉

	頁
はじめに	1
1 地勢の特性	2
2 誇れる観光資源	4
3 地域の課題	8
4 広域観光連携の方向性	9
5 事業概要	10

はじめに

交通情報で日々流れる関越道東松山 IC
東松山市・比企地域の観光の玄関口です

当地域には
さらに関越道嵐山小川 IC、高坂 S A、嵐山 PA、
圏央道川島 IC があります

関越道と圏央道が交差する交通の要衝地で
関東甲信越を中心に多数の方々の利用があります

しかし
利用者の大半は通過するのみです
また、
首都圏に位置しますが、
今後の人口減少率は全国でも上位にランクされます

当地域では
観光地小江戸川越に隣接するも
都会の方々には
この近さで驚きの
“宇宙” “化石発掘” “里山”などの特別な体験が
幅広く満喫できます

いわば地域まるごとが「遊学ミュージアム」です

個々を結び、磨き上げ、大きな塊となって
千客万来の観光地をめざし
首都圏中央に新たな遊学の拠点をつくりあげ
高速道路の利用促進と地域活性化
を進めたいと思います

※ 当地域の誇る 1500 年以上の歴史の中で養われた「ため池を利用した里山農業」の日本・世界農業遺産認定がされました。
(2023.1.17)

1 地勢の特性

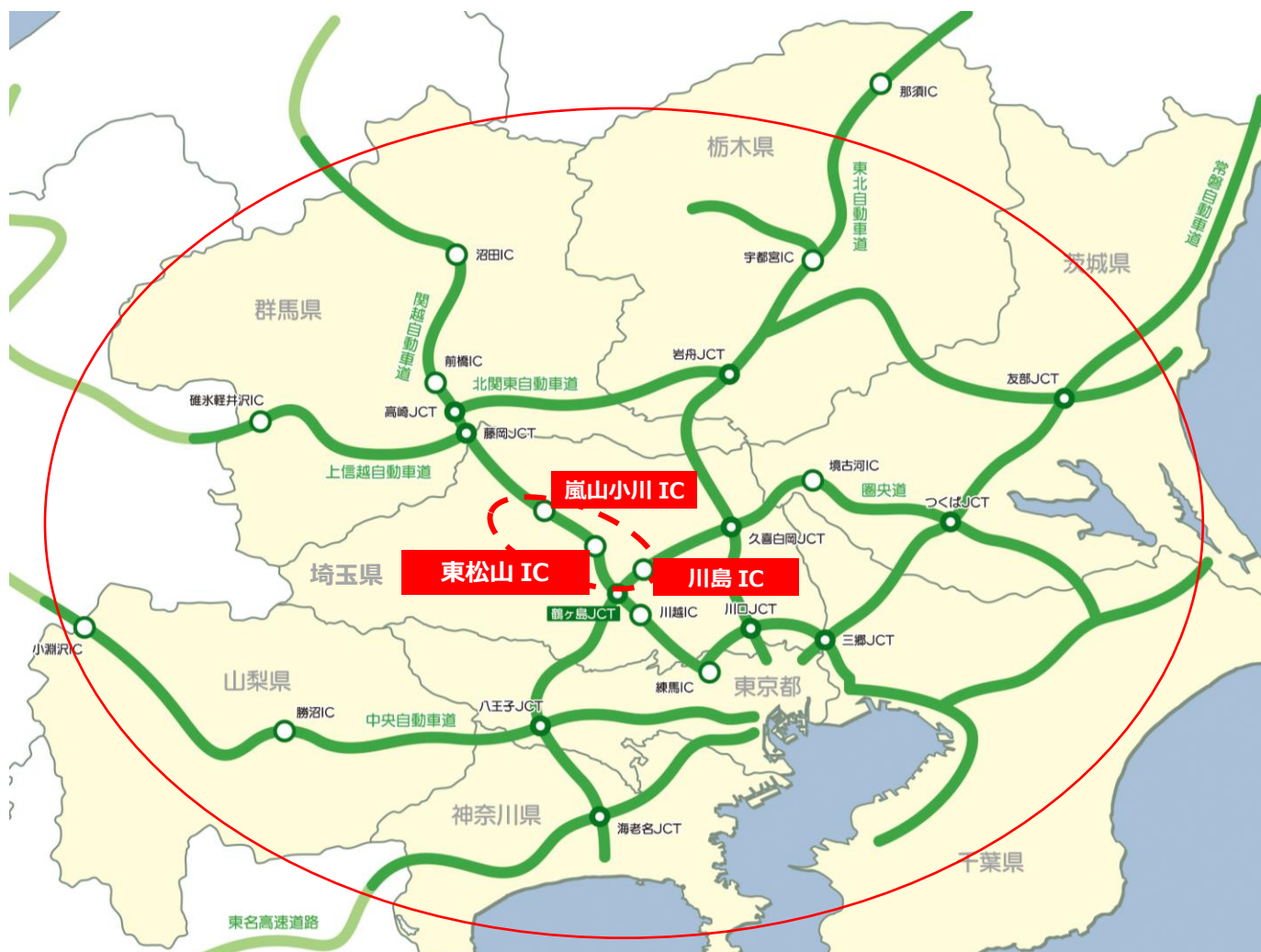
●首都圏の中央に位置

東松山市を含む比企圏域(以下、「比企地域」という。)は、埼玉県のほぼ中央に位置し、首都圏 40~70km の距離圏にあります。

また、埼玉県が首都圏(1都7県 神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、栃木県、群馬県及び山梨県)のほぼ中央に位置することから、当地域はまさに首都圏の中央に位置するともいえます。

※比企地域

中核都市としての東松山市を中心に比企郡(7町:滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町)と秩父郡の一部(1村:東秩父村)にまたがり、総面積は358.54平方キロメートル、人口は約22万人を擁する地域です。



●里山の典型と都会に近い“ちかいなか”の地勢

比企地域は、都心まで1時間～1時間30分の通勤圏です。

地形的には、東部は水田地帯、中央部は丘陵地、西部は標高 500～800 メートルの山地と県全体を縮図にしたような地形をしています。

丘陵部では自然の谷をせき止めたため池が約600箇所もあり、このため池で稲作を行う里山農業を継承し次世代に引継ぐため、現在、滑川町、東松山市等8市町が、**日本・世界農業遺産認定**を申請しています。(2022.8 一次審査通過)

比企地域は「里山」の典型的な自然環境を有する都会に近い「ちかいなか」の地勢を持ちます。



里山風景(ときがわ町)



谷津田(滑川町)

●高速道路が交差する交通の要衝地域

比企地域には、関越自動車道と首都圏中央自動車道が縦横に通り、東松山 I C、嵐山小川 I C、高坂 P A、嵐山 P A と川島 I C があり、高速道路とともに発展してきました。

また、関越自動車道と首都圏中央自動車道が近くの鶴ヶ島 J C T で交差する首都圏全体の交通の要衝地です。



嵐山・小川 IC



東松山 IC



川島 IC



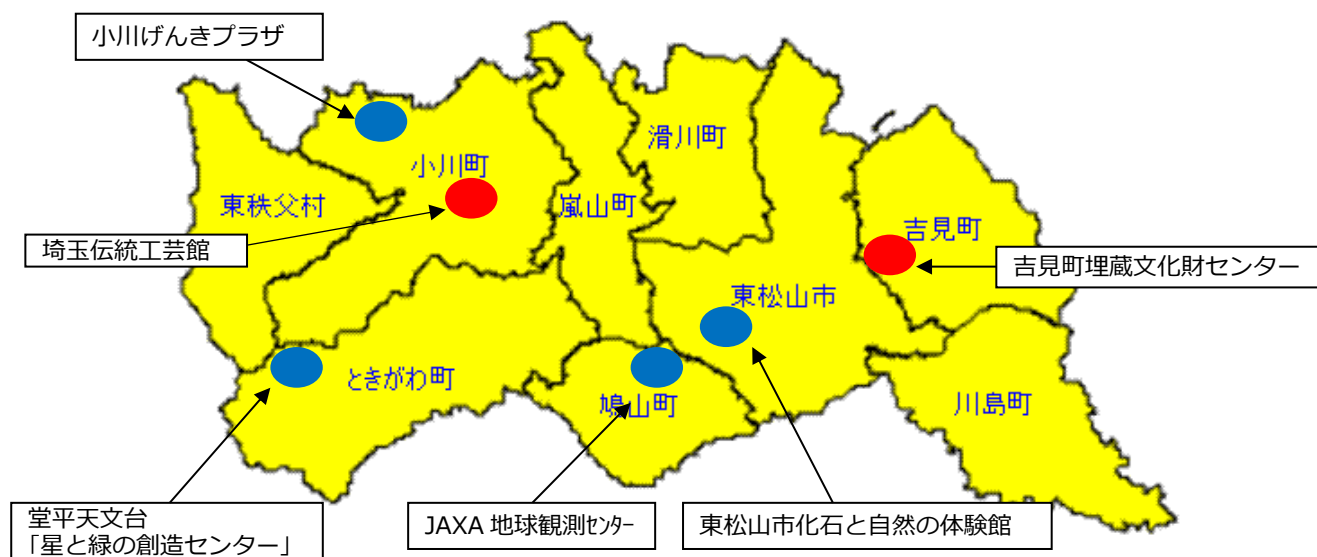
嵐山 P A



高坂 SA

2 誇れる観光資源

東京近郊でプレミアムな体験ができます



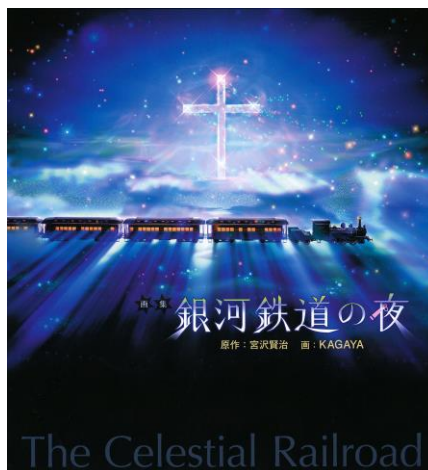
【宇宙を体験】 宇宙と地球を結ぶ施設が集積



堂平天文台
「星と緑の創造センター」
満天の星空と 360°の大パノラマが魅力的。堂平山頂で星空観察、キャンプ、森林体験が楽しめます。(ときがわ町)



JAXA 地球観測センター
宇宙をグッと感じさせる巨大アンテナ。宇宙からの最新映像に目がくぎづけ。(鳩山町)



小川げんきプラザ
美しい映像のプラネタリウム。「銀河鉄道の夜」は見応え十分。自然体験、星との出会いのプラザ。(小川町)

【Only One 体験】 他では味わえない感動体験

●太古の地球を体験 サメの化石を発掘



東松山市化石と自然の体験館

約1500万年前の地層から大型のサメ「メガロドン」などかなりの確率でサメの歯などの化石が発掘できます。室内で体験できる全国唯一の施設で、親子で楽しめる人気スポットです。(東松山市)

●古代を体験 はにわづくり



吉見町埋蔵文化財センター

全国を代表する横穴墓群の吉見百穴地内にあり、はにわづくりをはじめ古代人の暮らし体験が大人気。(吉見町)

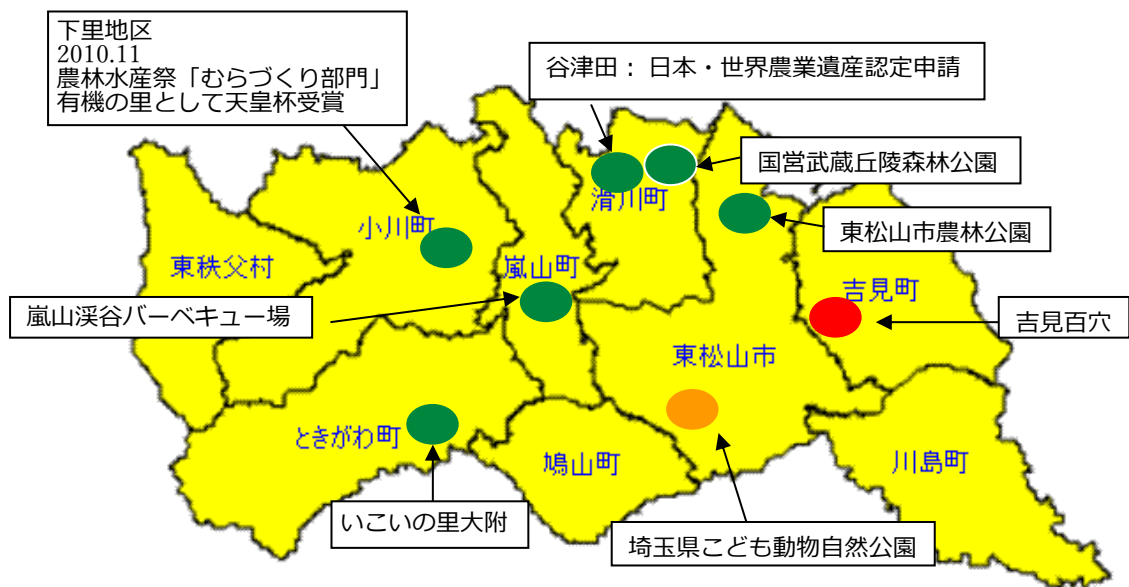
●ユネスコ無形文化遺産「細川紙」を体験



細川紙

細川紙は小川町・東秩父村で古くから継承されている伝統的な手漉き和紙。その技術は平成26年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

手すき和紙は宝亀5年(774)の正倉院文書に記録があり1300年以上の歴史があります。埼玉伝統工芸館、和紙体験学習センターで紙すき体験ができます。(小川町)



【里山体験】 充実のグリーンツーリズムを展開

●食づくり体験



そば打ち (いこいの里大附：ときがわ町)



味噌づくり (下里地区：小川町)

●収穫体験



いちご摘み (東松山市農林公園)



いも堀り体験 (滑川町)

●農業体験



田植え (谷津田：滑川町)



稲刈り (下里地区：小川町)

【代表的観光施設】 集客促進の核となる施設

●国営武蔵丘陵森林公園



一面に広がるアイスランドポピー



人気の冒険コース



昭和 49 年に開園した全国初の国営公園。里山の自然が残る 304 h a（東京ドームの約 65 倍）の園内には、1 日をゆっくり過ごせるアクティビティが充実。園内各所で四季折々の風景や木々、草花を楽しめます。（滑川町）

●埼玉県こども動物自然公園



人気のコアラ



「世界で一番幸せな動物」
クオッカ



オーストラリア以外の動物園での展示が世界唯一（2020 年現在）となるクオッカ、国内 7 カ所の動物園にしかいないコアラ等、日本ではここにしかいない動物がいくつも見られます。キリン舎が改築されるなど、親子で楽しめる見所いっぱいの動物園です。（東松山市）

●吉見百穴



吉見百穴は古墳時代の末期（6 世紀末～7 世紀末）に造られた横穴墓で、大正 12 年に国の史跡に指定されました。トルコの世界遺産「カッパドキア岩石遺跡群」に似た吉見町を代表する史跡で、現在確認できる横穴の数は 219 基あります。（吉見町）

●嵐山溪谷バーベキュー場



「JTB るぶ、COM」の BBQ&キャンプ場人気スポットランキング 2018 において、2 年連続で全国 1 位！ 槻川の清流を眺めながらバーベキュー、水遊びが楽しめます。（嵐山町）

3 地域の課題

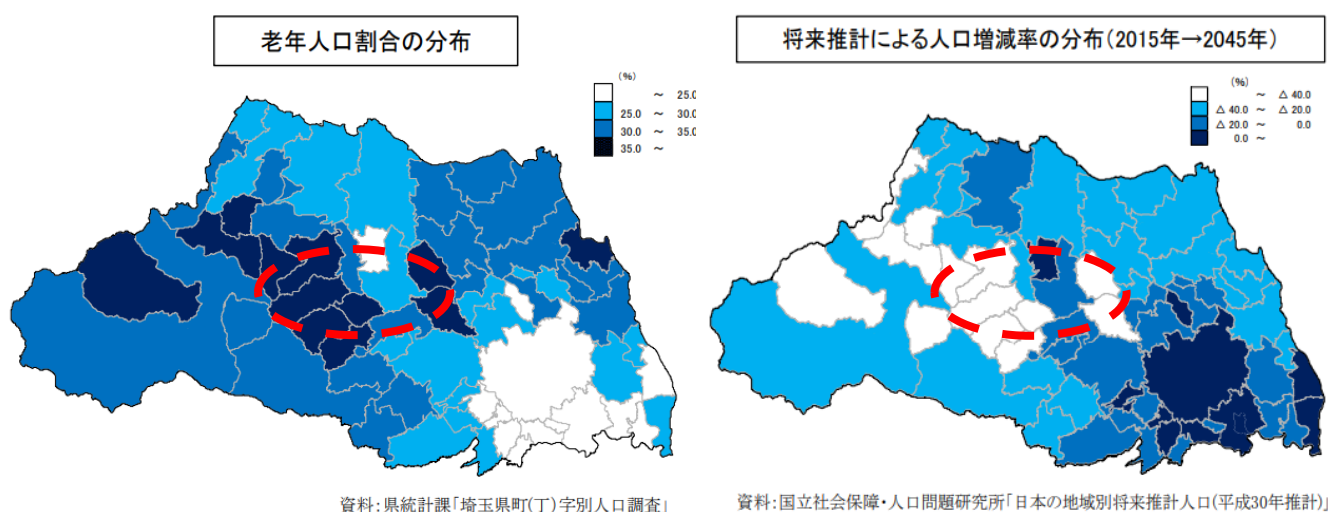
●急速な高齢化と人口減少

2015 年（平成 27 年）の比企地域（1 市 7 町 1 村）の人口は 22 万 8 千人で県人口の 3.1% を占めています。

2015 年（平成 27 年）の高齢化率は 28.3%と秩父地域に次いで高い水準にあります。これに加えて 1990 年代までに流入した世代が今後高齢者となるため、さらに急速に高齢化が進むと考えられます。

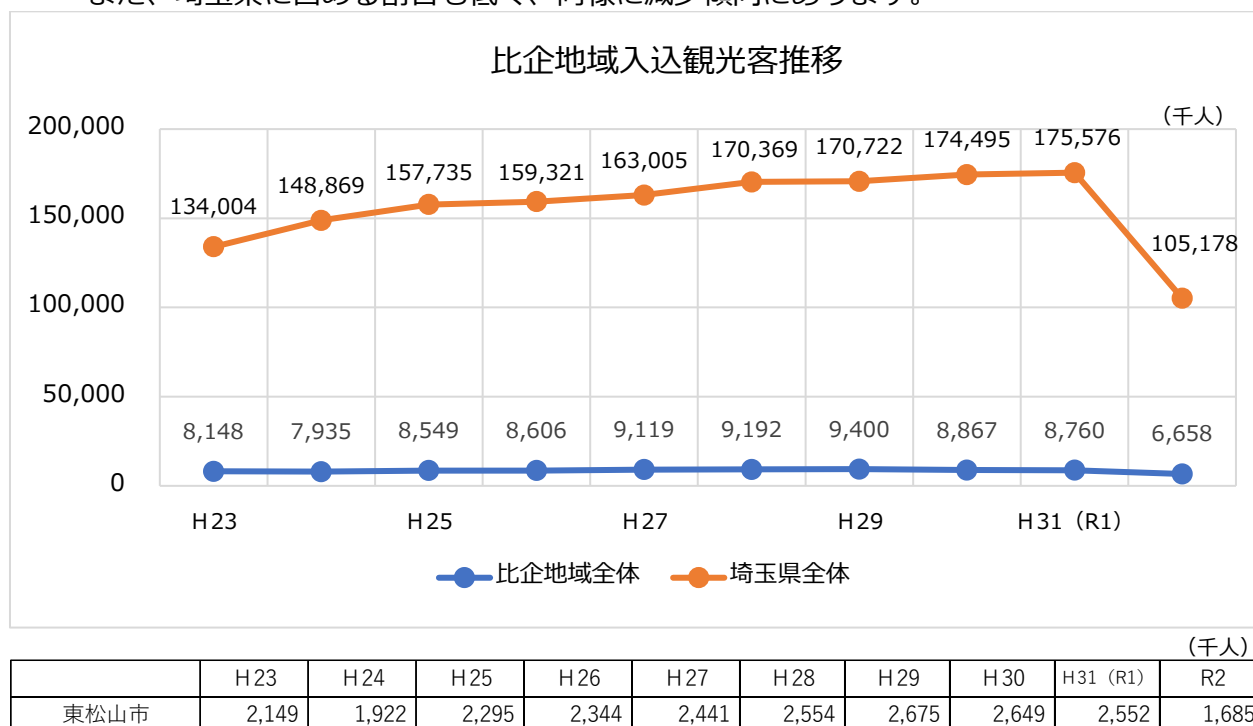
将来推計による人口増減率においても、2045 年（令和 27 年）には 16 万 8 千人と 26.7%の減少(北海道旭川市 26.9%に相当)となります。特に東松山市と滑川町を除く町村では 44%の減少となり、秩父地域の 40%、岩手県石巻市の 41%を上回る減少率です。

これらのことから、首都圏の中にあっても人口減少率が北海道や東北地方の都市なみの状況であり、交流・関係人口の増加、さらに定住人口の増加に向けた取組みをさらに一層、進めていかなければならない状況となっています。



●数少なく、減少する入込観光客数

平成 23 年度～令和 2 年度までの 10 年間の推移を見ますと、概ね減少傾向にあります。また、埼玉県に占める割合も低く、同様に減少傾向にあります。



●比企地域全体の広域観光連携の必要性

観光振興による人の誘導、交流人口の増加は、地域活性化の鍵といわれます。

個々の観光資源では人を誘導することが難しくとも魅力を集積させることで、人を引きつけ、誘客に結びつけることが可能となります。

温泉や城などのある代表的な観光地ではありませんが、前述の「1 地勢の特性」、「2 誇れる観光資源」のとおり観光面でのポテンシャルは極めて高いと考えています。

比企地域が一体となり個々の観光資源を結び、磨きをかけ魅力を増した観光コンテンツをつくり上げ、誘客を促進させるべく、今こそ広域観光連携をこれまで以上に進めていく必要があります。

4 広域観光連携の方向性

●地の利を活かした高速道路との連携

比企地域は前述のとおり首都圏の中央に位置し、高速道路が交差する交通の要衝地です。当地域の観光振興において、高速道路の利用促進は中核的柱です。

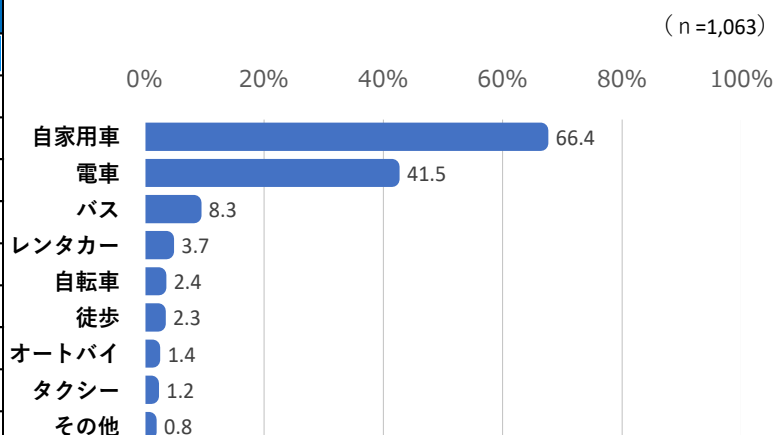
東松山市第二次観光振興計画策定時の調査（下記調査データ 2018/4/1～6/3）では、東松山市への交通手段は自家用車が約 70%、発地では東京都 13%をはじめ神奈川県、千葉県、群馬県など首都圏、甲信越各地からの来訪があります。

このことから、**当地域の集客性が高まることはさらに高速道路利用者の増加が期待できます**。NEXCO 東日本との連携をさらに強化し、高速道路利用者へのプロモーションを効果的に進めていきます。

【来訪者数・構成比】

順位	発地都道府県	来訪者数	構成比
1	埼玉県	5,998	66.6%
2	東京都	1,197	13.3%
3	群馬県	443	4.9%
4	神奈川県	316	3.5%
5	千葉県	286	3.2%
6	茨城県	125	1.4%
7	栃木県	118	1.3%
8	新潟県	112	1.2%
9	長野県	65	0.7%
10	静岡県	47	0.5%
-	その他	293	3.3%
-	合計	9,000	100.0%

【東松山市への交通手段】



●他地域との差別化

都会に近い地域で、宇宙、化石発掘、里山などの体験が一地域でできる地域は他に見ることはできません。一日かけて遠距離の場所に出かけても、一つの体験しか経験ができません。比企地域は、一日で一つの観光スポットをじっくりと、あるいは複数箇所を多く体験できる観光気分を欲張りに感じられる利便性の高い地域です。

Only One の各観光施設を結び、ストーリー性を持たせた注目される観光コンテンツの造成を進めるなど他地域との差別化を図ります。

●新たな観光スタイルを志向した戦略性ある取組み

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、個人・少人数型の観光へのシフトや地域の生活（生業）・自然環境・文化等の保全・活用につながるサステナブルな観光を体験したいというニーズが高まっています。

新たな観光スタイルに沿う、次の事項に基づいた戦略性ある取組みを進めていきます。

- ・マイクロツーリズム、グリーンツーリズム
- ・テーマ型・体験型・交流型観光、“学ぶ観光”
- ・インバウンド対応
- ・周遊性・滞在性の向上

5 事業概要

1 観光コンセプト

- 前述「1 地勢特性」、「4 広域観光連携の方向性」を踏まえ
- ・当地域が「安・近・楽」のマイクロツーリズム、「山・川・谷」の本来ある里山環境を生かしたグリーンツーリズムなど多彩なテーマ型・体験型・交流型観光、“学ぶ観光”の展開が十二分に展開できるエリアであること
 - ・地域が連携することで一つの学び、体験できる博物館の機能を有すること
 - ・加えて東松山名物やきとり、武蔵野うどん・そば、新鮮野菜など食も堪能できることなどから

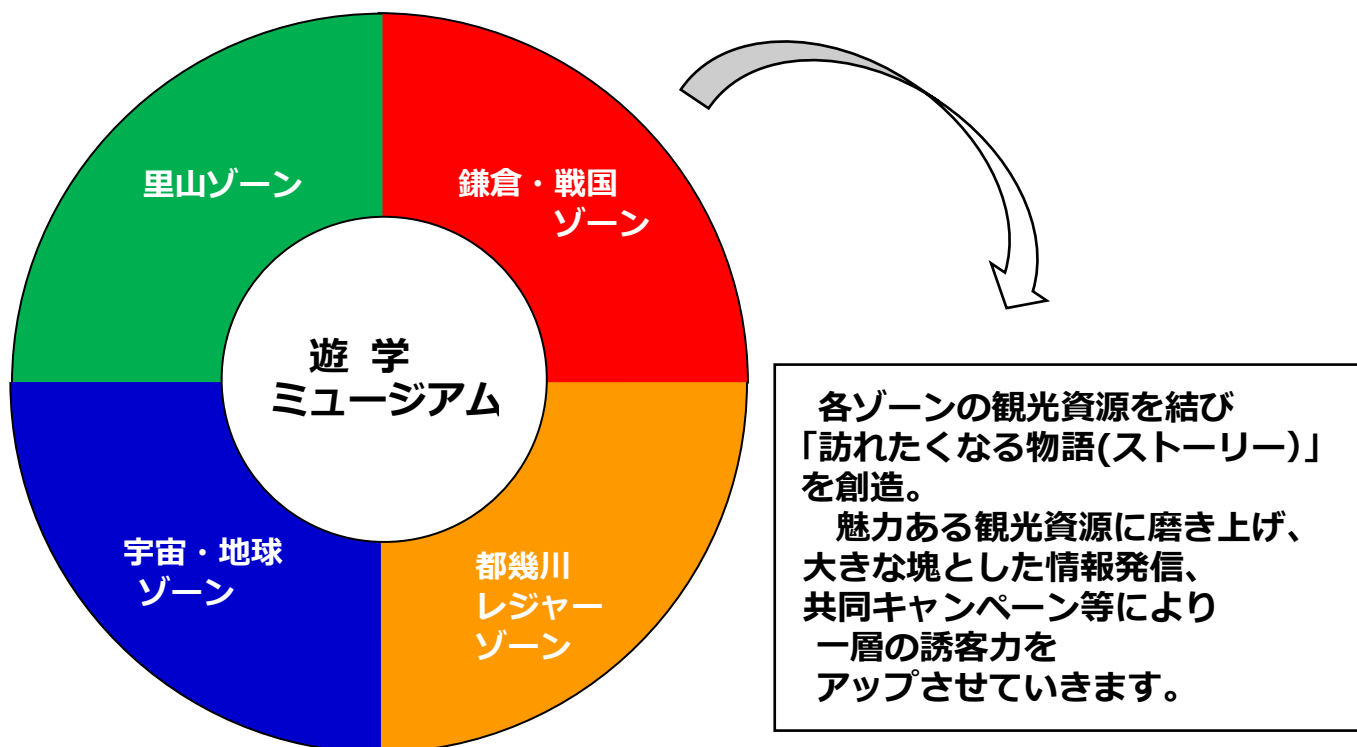
「遊学+ミュージアム東松山・比企」

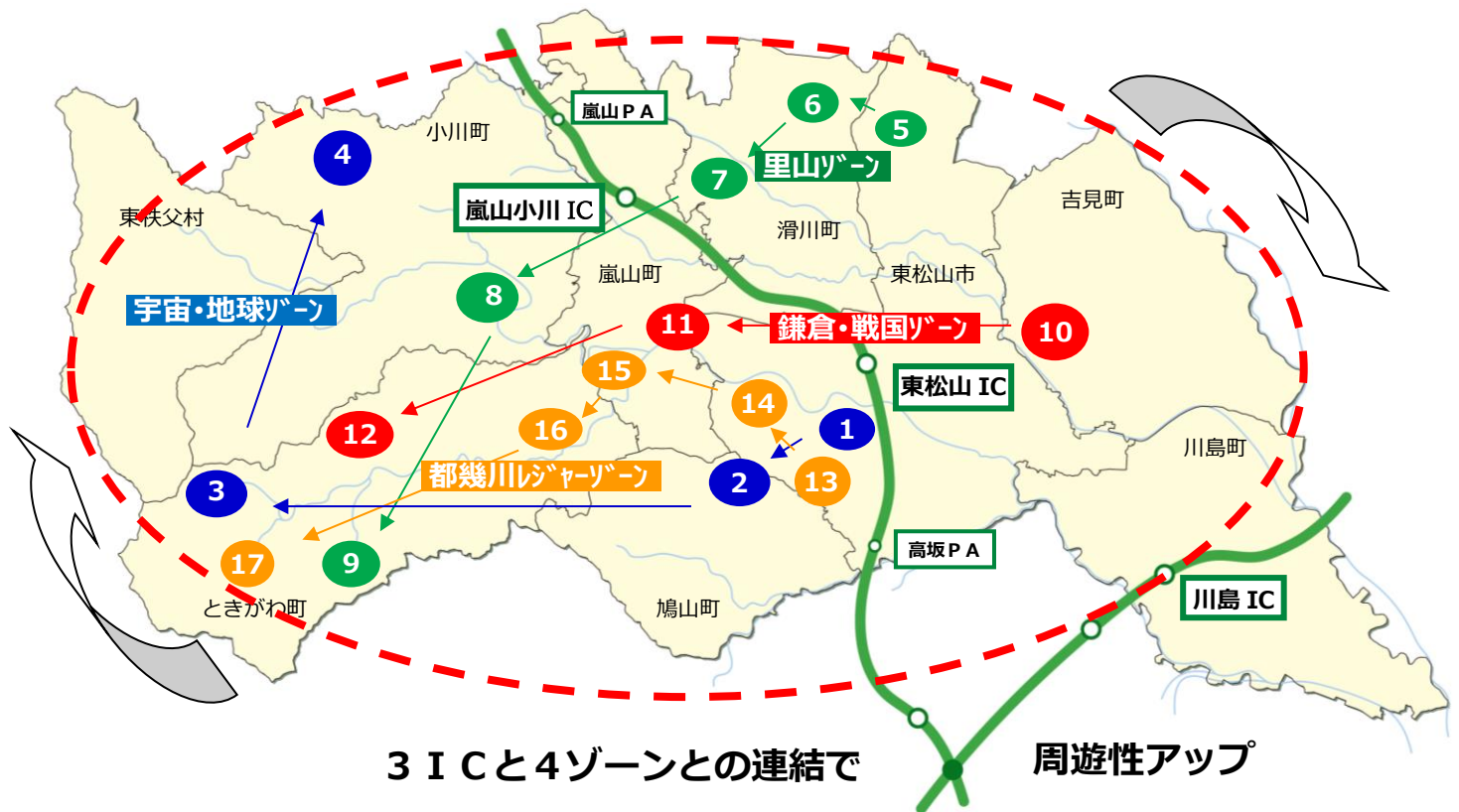
をテーマとした観光コンセプトとしました。

※ +は、食、出会いなど様々な体験、喜びが加えて得られることを意味しています。

■ ミュージアム構成

比企地域の特性を踏まえ、ミュージアムの構成を次の4つのゾーンに分類します。





3 ICと4ゾーンとの連結で

周遊性アップ

ゾーン	観光スポット		
宇宙・地球ゾーン	① 東松山市化石と自然の体験館 ② JAXA 地球観測センター		③ 堂平天文台「星と緑の創造センター」 ④ 小川ばんきプラザプラネタリウム
里山ゾーン	【里山体験】 ⑤ 東松山市農林公園 ⑦ 伊古の里、谷津の里(滑川町) ⑧ 小川町下里地区 ⑨ くぬぎむら体験交流館 いこいの里大附(そば道場) 【食】 ・やきとり(東松山市) ・忠七めし(小川町) ・すったて(川島町) ・おやき(東秩父村) ・武蔵野うどん	【いちご狩り】 ・吉見町・川島町・谷津の里 ・東松山市農林公園 ・嵐山観光いちご園 【さつま芋掘り】 嵐山町 【みかん狩り】 ときがわ町 【梨狩り】 東平(東松山市) 【新鮮野菜】 ：農産物直売所】 ・地域内 13箇所 	【自然鑑賞】 ●花(春夏秋冬) ⑥ 国営武蔵丘陵森林公園 ●紅葉・嵐山溪谷 ・物見山公園(東松山) ・三波溪谷(ときがわ) ●東松山ぼたん園 ●嵐山ラベンダー園 ●嵐山桜堤 ●カタクリとニリンソウの里(小川町) 他多数
鎌倉・戦国ゾーン	【歴史を学ぶ】 ●古代体験 ⑩ 吉見百穴・埋蔵文化センター ●鎌倉幕府ゆかりの地 ⑩ 安楽寺、息障院 ⑫ 慈光寺 ・正法寺、宗悟寺(東松山市)	●国指定史跡比企城館跡群 ⑩ 松山城址 ⑪ 菅谷館跡(嵐山史跡の博物館) ・杉山城跡(嵐山町) ・小倉城跡(ときがわ町)	【文化に触れる】 ・遠山記念館(川島町) ・高坂彫刻プロムナード 埼玉ピースミュージアム 丸木美術館(東松山市) ・埼玉伝統工芸会館 (R612 道の駅おがわまちに改修)
都幾川レジャーゾーン	【動物に親しむ】 ⑬ 埼玉県こども動物自然公園(東松山市) 【アウトドア】 ⑭ くらかけ清流の郷 ⑮ 嵐山 BBQ 場 ⑯ 川の広場 BBQ 場 ⑰ 木のむらキャンプ場	【アクティビティ】 ・日本スリーデーマーチウォーキングセンター、ウォーキングルート(東松山市) ・比企サイクリングコース ・パラグライダー(ときがわ町) ⑥ 国営武蔵丘陵森林公園	【温泉】 ・都幾川四季彩館 ときがわ町温泉スタンド 玉川温泉(ときがわ町) ・蔵の湯(東松山市) ・花和楽の湯(小川町) ・ゲラピングテラス湯(滑川町)

《花》



東松山市ぼたん園

現在は約 6500 株が植栽されている関東有数のぼたん園。アジサイやイロハモミジ、ロウバイなども植栽し、大型複合遊具などもあり年間を通してお楽しみいただけます。



千年の苑ラベンダー園(嵐山町)

日本最大級のラベンダー園。東京ドームの 1.4 倍、約 6.5 ヘクタールに、約 22,000 株のラベンダーが咲き誇ります。ラベンダー摘み取りやラベンダースティック等の手芸体験も楽しめます。

《アウトドア》



パラグライダー(ときがわ町)



水遊び(くらかけ清流の郷：東松山市)

都幾川の清流での水遊びと BBQ で人気の BBQ 場です。

《食》



東松山名物「やきとり」

特製味噌だれで食べる炭火で焼いた豚のカシラ肉。絶品です。東松山は日本 7 大やきとりの街の 1 つです。



すったて(冷汁：川島町等)

流水でしめたうどんをきゅうりや大葉などが入った冷汁に付けて食べる川島町等の郷土料理。2007 年に農山漁村の郷土料理百選に選定されました。

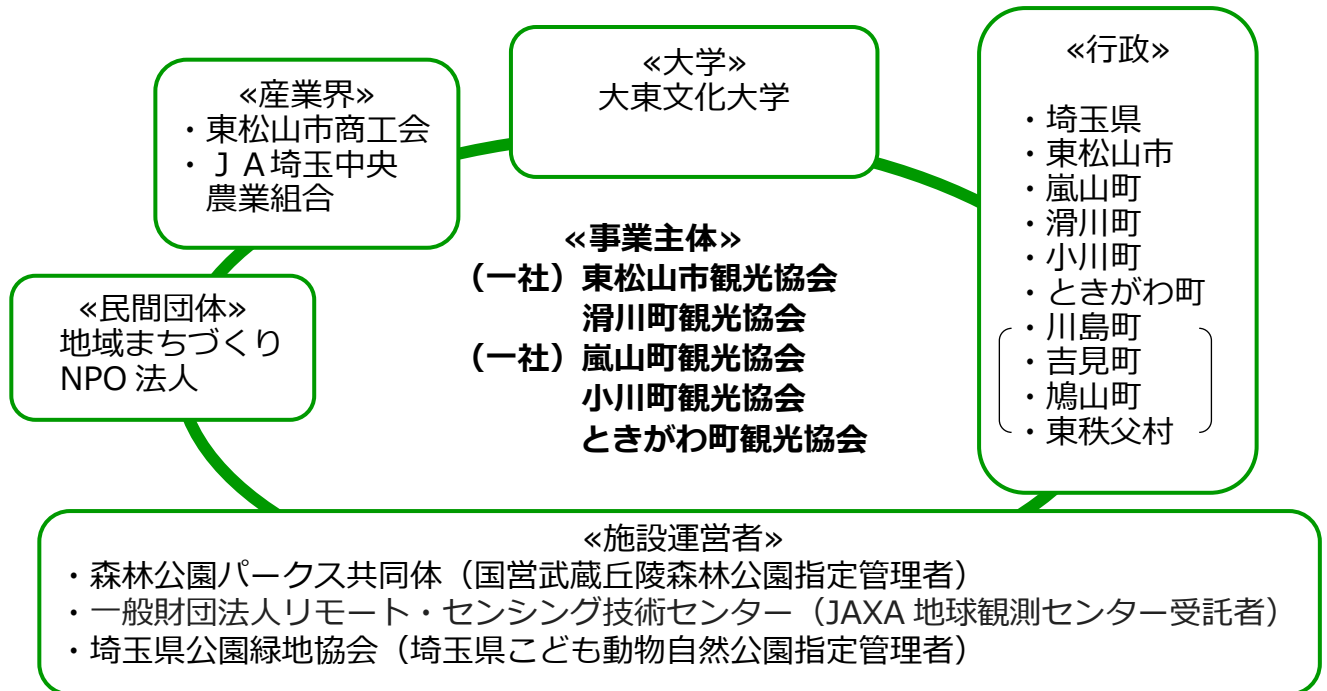
(2010 年第 6 回埼玉 B 級ご当地グルメ王決定戦優勝)

2 事業内容 「つなぐ・つくる・つたえる・つづける」：キーワード

(1) 実施体制

広域観光の推進に当たっては、従来の行政主体でなく実際に観光事業を展開し、柔軟な対応が出来る観光協会の連携による枠組みの方が、現実的としてお客様ニーズを反映させ機動的な事業運営が期待できます。

東松山市と比企地域の全観光協会が事業主体となり、事業運営の協力団体として行政（埼玉県、東松山市等）、経済産業界（商工会、J A）、大学（大東文化大学）、地域内施設管理者（森林公園パークス共同体等）、NPO の産学官民、全員参加の充実した体制により事業を推進していきます。



(2) 主な事業（令和 5 年度～令和 7 年度）

★ 具体事業				
年度	令和 5 年度	令和 6 年度		令和 7 年度
期間	Plan (計画)	Do (実行)	Check (評価)	Action (改善)
事業	①体制整備			
	②観光戦略策定 事業調整			
	③高速道路 利用促進事業	★★		★★
	④地域連携事業		★★	★★
	⑤情報発信事業	→		
	⑥観光人材養成	→		

広域観光連携の必要性がなくなることはありません。今後もさらに重要度を増して来ます。

令和 5 年度～令和 7 年度の事業では、広域観光連携の基礎及び首都圏内外への積極的なプロモーションにより地域ブランディングの確立を図り、それらを基盤とし事業期間後も継続、発展させていきます。

① 体制整備

内 容	備考
広域観光推進母体として、比企地域の全観光協会の連合組織を令和 4 年度末に立ち上げます。 その組織を主体として、観光戦略作成にあたり観光振興に精通した旅行会社等の観光アドバイザーを加え、行政等の協力のもと戦略性の高い効果的な事業を展開していきます。 ①組織化 東松山・比企広域観光推進協議会（仮称）設置 （構成：事業主体） ②観光アドバイザー委嘱 （観光振興策に精通した旅行関係者等）	

② 観光戦略策定 事業調整

内 容	備考																
広域観光連携事業の魅力と実効性の高めるため、令和 5 年度に地域全体を統合した観光戦略（実行計画）※を策定します。 それを基に令和 6 年度から事業を具体化していきます。（できるものは令和 5 年度から実施していきます。） 〈メンバー〉 上記①推進協議会メンバー、大学、NPO 法人、観光アドバイザー それに基づき、下記の事業実施の準備を進めます。 ①NEXCO 東日本と連携した高速道路利用促進事業 ②戦略的な情報発信事業 ③観光人材養成事業 ※ 主な検討項目																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 観光資源の魅力向上 ●観光資源の掘り起こしと魅力化</td><td> - 既存の観光資源の磨き上げ、物語（ストーリー）づくり - 観光アドバイザー等による新たな観光事業を造成 - 体験型観光コンテンツの開発 </td></tr> <tr> <td>●観光ルートの開発</td><td> - 広域周遊ルートの策定 - ドライブコース </td></tr> <tr> <td>●周遊・滞在型観光事業の実施</td><td> - 旅行商品の造成 </td></tr> <tr> <td>2 戦略的な情報発信 ●多様な媒体による情報発信</td><td> - マスメディアを活用した情報発信の強化 - ホームページの改善、観光情報発信の充実 - SNS を活用した情報発信 - 観光ガイド機能を持ったアプリケーションの開発 </td></tr> <tr> <td>●情報に接する機会の創出</td><td> - ガイドブック、ガイドマップの設置 - イベントを活用した情報発信 - 参加型イベント、交流イベントの充実 </td></tr> <tr> <td>3 観光人材の養成 ●観光振興に向けた協働体制の構築</td><td> - 観光関連団体との連携強化 - 観光ガイドの人材登録制度や認定制度の導入 - 専門家による講習会の定期開催 </td></tr> <tr> <td>4 訪日外国人観光客の誘客推進</td><td></td></tr> </tbody> </table>	項 目	内 容	1 観光資源の魅力向上 ●観光資源の掘り起こしと魅力化	- 既存の観光資源の磨き上げ、物語（ストーリー）づくり - 観光アドバイザー等による新たな観光事業を造成 - 体験型観光コンテンツの開発	●観光ルートの開発	- 広域周遊ルートの策定 - ドライブコース	●周遊・滞在型観光事業の実施	旅行商品の造成	2 戦略的な情報発信 ●多様な媒体による情報発信	- マスメディアを活用した情報発信の強化 - ホームページの改善、観光情報発信の充実 - SNS を活用した情報発信 - 観光ガイド機能を持ったアプリケーションの開発	●情報に接する機会の創出	- ガイドブック、ガイドマップの設置 - イベントを活用した情報発信 - 参加型イベント、交流イベントの充実	3 観光人材の養成 ●観光振興に向けた協働体制の構築	- 観光関連団体との連携強化 - 観光ガイドの人材登録制度や認定制度の導入 - 専門家による講習会の定期開催	4 訪日外国人観光客の誘客推進		
項 目	内 容																
1 観光資源の魅力向上 ●観光資源の掘り起こしと魅力化	- 既存の観光資源の磨き上げ、物語（ストーリー）づくり - 観光アドバイザー等による新たな観光事業を造成 - 体験型観光コンテンツの開発																
●観光ルートの開発	- 広域周遊ルートの策定 - ドライブコース																
●周遊・滞在型観光事業の実施	旅行商品の造成																
2 戦略的な情報発信 ●多様な媒体による情報発信	- マスメディアを活用した情報発信の強化 - ホームページの改善、観光情報発信の充実 - SNS を活用した情報発信 - 観光ガイド機能を持ったアプリケーションの開発																
●情報に接する機会の創出	- ガイドブック、ガイドマップの設置 - イベントを活用した情報発信 - 参加型イベント、交流イベントの充実																
3 観光人材の養成 ●観光振興に向けた協働体制の構築	- 観光関連団体との連携強化 - 観光ガイドの人材登録制度や認定制度の導入 - 専門家による講習会の定期開催																
4 訪日外国人観光客の誘客推進																	

③ 高速道路 利用促進事業

内 容	備考
東松山・比企地域の広域観光の推進において、前述のように高速道路の利用促進は不可欠な課題です。 NEXCO 東日本との連携強化を図り、より効果的なものとなることを常に念頭に置き、下記事業を展開していきます。(NEXCO 東日本の協力了解あり) (令和 6～7 年度) ①高坂 S A 観光イベント企画・実施 (1 回/年 2 回) 関越自動車道でもトップクラスの利用者がある高坂 S A。 比企地域全体の観光キャンペーンを秋の行楽シーズンに向けて実施します。 また、他 S A での観光キャンペーンにも積極的に参加していきます。  関越自動車道高坂 S A  観光イベント (イメージ) ②主要 S A へのポスター、パンフ掲示 (1 回/年 2 回) 観光キャンペーン時等に連動させ、高坂 SA だけでなく、利用者の多い関越道三芳 SA や圏央道海老名 S A への配布と掲示を予算状況を考慮しながら実施したいと考えています。  高坂 SA information  高坂 SA 情報コーナー	

③ 高速道 IC を拠点としたデジタルスタンプラリー（1 回／年 2 回）

関越道東松山 IC、嵐山小川 IC、圏央道川島 IC を拠点にした比企地域の主な観光スポットを巡るデジタルスタンプラリーを実施していきます。

地域内の周遊性を高める機会とします。

また、比企各地域の特産品の P Rを図るため、目標達成者に地域特産品をプレゼントします。



（画像: NEXCO 東日本 HP 引用）

④ 地域連携事業

内 容	備考
集客を受け身でなく、現実として呼び込むため、比企地域の魅力を満喫できるテーマ型、周遊・体験・滞在型の観光観光ツアーを実施していきます。 （令和 6～7 年度 2 回／年） ①テーマ別マイクロツーリズムツアー （例：宇宙を学ぶ、太古を体験、歴史を学ぶ、アウトドア体験 等） ②グリーンツーリズム（体験、食、宿泊） （例：そば打ち体験、いちご等収穫体験、田植え等農業体験）	
 大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ツアー	 沼水抜き体験ツアー

⑤ 情報発信事業

内 容	備考
前述の②で策定した観光コンテンツや観光戦略に基づき、比企地域の魅力を網羅した観光情報発信の基盤となるホームページやマップを作成します。 それらを基とした各種観光プロモーションを積極的に展開していきます。 ①観光情報発信ソース作成（令和５年度～６年度 1/4 半期） ・ HP 開設・更新 ・ 広域観光マップ作成 ②観光 CM ・ 若者層に圧倒的な人気のある「FM NACK5」を活用したスポット CM 放送します。（令和７年度 １回） FM NACK5 送信所:飯盛峠（ときがわ町）  埼玉県を中心とした 1 都 3 県に、群馬県・栃木県・茨城県の大部分をカバー。関東圏で聴取率 1・2 位を争う FM ラジオ放送局。 ③SNS 大発信（令和 6～7 年度 随時） ・ 大学生、ライターなどの協力により SNS への地域観光スポットの写真や投稿を積極的に発信していきます。	

⑥ 観光人材養成事業

内 容	備考
観光ガイドは来訪者に対する地域の「おもてなし」リーダーともいえます。各地観光ガイドの交流と養成を進め、地域全体の魅力を共有し来訪者へのサービスの向上を図るため、観光ガイド交流研修会を実施します。 ①観光ガイド交流研修会（令和 6 年～ １回／年）	